

金色のまばゆい光明をまとい降臨された、「観音の祖」たる御尊像の傑作。

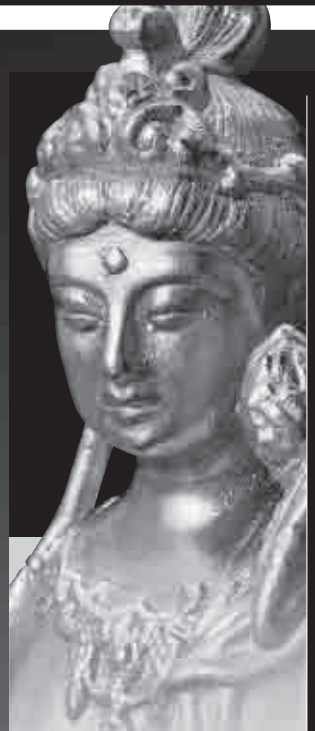
近代彫刻の巨匠 高村光雲 原型制作

純金

『聖観世音菩薩』

大 高さ20cm 重さ150g  
小 高さ13cm 重さ60g

<999> 造幣局品位証明



日本の美術史にその名を残す彫刻の大家が円熟期に到達した慈愛に満ちたご尊顔の観音様。仏徳を宿す黄金の御尊像が「高村家許可」のもと今ここに蘇ります。

格調高くお祀りいただける「特製ガラスケース」つき



■ガラスケース寸法(約)：(大)縦142×横172×高さ32cm (小)縦14×横17×高さ25.3cm



※細部までご覧いただくため、写真は拡大してあります。  
※本作はガラスケースと一体となっております。  
ガラスケースが不要な場合は、弊社まで気軽にご相談ください。

■素材：24K  
■本尊寸法(約)：(大)高さ20cm、重さ150g (小)高さ13cm、重さ60g  
■各限定5

「光雲観音」の真骨頂と評される大傑作

■金色の光明で全身を輝かせる観音の祖・聖観世音菩薩様。慈悲の御心で貴方様を包み込み、加護と救済をこ祈念くださいます。原作者は日本が世界に誇る彫刻界の巨匠であり、仏師の高村光雲。その作品は躍動する芸術魂に満ちあふれており、見る者を神秘の世界へ誘います。

■光雲は生涯にわたり、観音像を彫り続けました。中でも「聖観世音菩薩」は光雲が円熟期に到達した傑作。お優しいご尊顔が、全精力を傾けた光雲彫刻の真髓を伝えます。三十三の

姿に変化し、人それぞれの願いを叶えることされる御仏の、慈愛に満ちたたおやかなご尊顔。幾で表現された天衣や細部まで精緻な装飾品は黄金の御身を荘厳に彩ります。本作は、高村光雲作の歴史的金字塔を現代屈指の鑄造技術・エレクトロフォーミングを駆使し「純金」で蘇らせた絢爛たる逸品です。この技法は一般的な鑄造では為し得ない高精度造型を可能にした現代の技。再現困難な一千分の一ミリという細密な寸法まで忠実な再現が可能です。巨匠・高村光雲の鑿跡まで伝える傑作を、他に類を見ない完成度で復元すべく原型を細部まで研究。円熟味あふれる聖観世音菩薩を、造型、彫り跡、

絶妙な曲線美まで、光雲観音の真髓のすべてを写しとることに成功しました。

高村家許可のもと、日本で鑄造された逸品

■今回は重さ150gの「大」、重さ60gの「小」をご用意しました。仏教彫刻の伝統と近代の写実性が融合した「光雲観音」の根底に流れる芸術性を存分に堪能いただけます。高村家から特別に頒布が許された歴史に名を刻む観音像の傑作。純日本製であり純金であることの真真正性を示す造幣局品位証明の刻印入り。世界的巨匠の純金作品をご所蔵いただける好機をお見逃しなきようお願い申し上げます。

今、安全な現物資産である「金」に注目が集まっています！

不安定な世界情勢が続いています。その原因のひとつとして、米中貿易摩擦が挙げられます。トランプ政権と中国の関係は悪化する一方。また、現在、ドイツ製造業が深刻な低迷状況にあります。これは主要輸出先である中国経済の冷え込みが大きなダメージを与えているからです。また、イギリス、イタリアをはじめ、欧州の政情も予断を許しません。このような情勢を考えますと、安全資産である「金」を購入するなら今しかありません。

近代彫刻の巨匠

高村光雲 略歴

幕末の1852年生。詩人の高村光太郎、人間国宝の彫金師の高村豊周の父。近代日本彫刻の巨匠。東京美術学校(現・東京芸術大学)教授、文展・帝展審査員など要職を務め、パリ万博の最高賞を受賞し、作品の皇室買い上げ、皇居の御欄間制作の荣誉に浴す。皇居前の楠木正成像、上野公園の西郷隆盛像は有名である。

